

不登校対策基本方針

「未来を生きぬく心身ともにたくましい子」

- 変化の激しい社会において、いかなる場面でも周りの人と協調しつつ、自律的に生活を送ることができる実践的な力の育成

1 不登校予防策

魅力ある学級づくり・学校づくり

教職員と子どもたち、子どもたち同士の心が結びあう人間関係・集団づくりの推進
すべての子どもが認められ一人一人に心の居場所と役割がある教室

学ぶ楽しさ、分かる授業

心のふれあい、豊かなかかわり合いのある学校

早期発見・早期対応に向けた体制づくり

かすかなSOSもキャッチ

困っている子どもへのアプローチ

子どもが安心して話せる関係づくり

子どもの成長に合わせた支援を継続するための体制づくり

発達段階をとらえた切れ目のない支援

保小の連携

小中の連携

2 不登校対応策

子どもの状況に応じた対応

欠席が目立ってきたら

休みが続くようなら

ひきこもりの状態なら

少し登校できそうになったら

学校として留意すること